

2020ZENKO 第8分科会

尊厳ある介護ができる

コロナ対策を！

7月26日 午前10時～12時30分

場所 エル大阪 研修室2

池上会館（東京会場）

新型コロナウイルス感染拡大の中で、日常的に濃密な接触を必要とする介護現場では、事業者では防護用品が不足しています。感染者の発生や予防としての休所、受け入れ制限などが余儀なくされています。また、利用者による利用自粛など目立っています。必要な人に必要な介護支援が保障されず、状態が悪化する利用者が増えています。

利用減のため、介護事業所の経営は軒並み悪化し、小規模事業所では事業継続が危ういところも出ています。さらに、介護現場の労働者の休業、雇い止めも生じています。介護崩壊の危機だと言えます。

国や自治体がPC検査や防護用品の支給、財政支援を十分に行っていない結果です。

分科会では、コロナ禍での全国的な介護現場の状況、国・自治体施策の問題点を明らかにし、国や自治体への要請行動など秋期の行動方針を討議します。

連絡先 大阪 手塚 080-1509-0706

関東 藤平 090-2319-3293